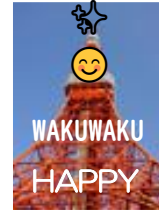


5月16日（火）児童総会

今年度の児童会テーマは「積み重ねよう ～みんなで作る 笑顔輝くタワー！～」です。テーマには、郷土の偉人 内藤多仲博士も大切にした言葉を入れ、目標をタワーにたとえ、その目標に向けて日々高く積み上げていきたい、そして、目標達成のための4つの活動を行うことが確認されました。

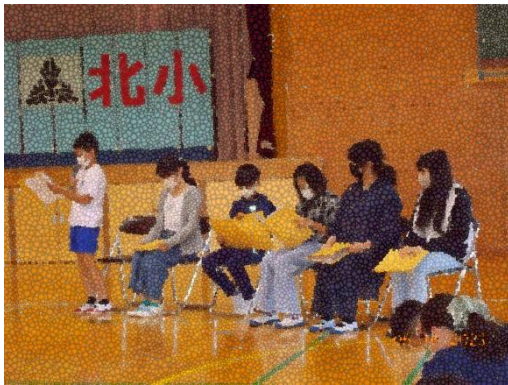
- (1) みんなが笑顔になるあいさつをしよう スマイルタワー
- (2) みんなで絆を深めよう ワクワクタワー
- (3) みんなで協力しよう ピカピカタワー
- (4) みんなで認め合おう ハッピータワー



原案を練って提案・説明した児童会本部



クラスの意見を発表する代表者



活動内容を発表する委員長



わかりやすく議事を進めた議長

各クラスから、活動に対する質問や意見がたくさん出されました。熱心に話し合ってきたことを伝えようと代表の子どもたちは、一生懸命に発表していました。「1年生も仲良く遊べていいと思います。」「高学年を支えられるように協力していきます。」といった意見や、5年生は「もっとこうしよう」という修正意見を出しました。初めて参加した3年生も発表する態度、聞く態度ともに立派でした。

各委員会の活動も賛成され、今年度の活動が始まります。みんなで決めたことはみんなで守って、実行していきましょう。

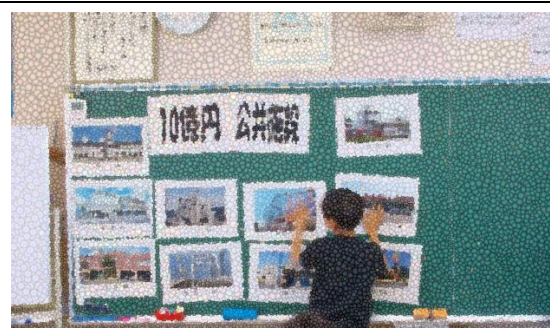
6年生 租税教室

5月16日（火）5校時に、租税教室が行われました。

6年生の社会では、税金のことを学習します。政治と私たちの生活との関連を、「税金」を題材にして考えました。

講師の先生から、いくつかの課題を出していただき、一緒に考えていきました。

「1個100円のドーナツを買って持ち帰るときに8円の消費税がかかります。日本国民1億2500万人が1つずつ消費したとすると何円の税金になるでしょうか?」「10億円!」「お～鋭いね」「では、その10億円で公共施設を造りたいと思います。次のうち、公共施設はどれでしょう?」児童は班ごとに相談し、次の①～⑩の施設を「公共施設である・公共施設ではない」に分けていきました。最初は、①学校②消防署③警察署④図書館⑤道路や橋⑥テレビ局⑦スーパーマーケット⑧遊園地⑨銀行⑩ハンバーガーショップのすべてを公共施設に入れていましたが、先生の言葉をヒントに、公共施設でないものを仕分けていきました。「みんなは、公共施設を3つ造れるとしたらどれを造りたいかな?」の質問には、「警察署」「消防署」「道路や橋」に挙手する子が多かったです。



「それでは、皆さんが小学校1年生から中学校3年間での義務教育9年間で、一体いくらくらい税金が使われているか考えてみよう。学校の施設や教科書も税金でまかなわれているんだよ。①300万円②600万円③1200万円」「答えは③1200万円です。一か月で一人に11万円もかかっているんだよ。」「えーすごいお金がかかっているんだ!」

最後に10億円の見本を持たせてもらい、税金の尊さや自分も納税者なんだという自覚も生まれたようです。生活の中で身近な「消費税」から始まり、「所得税」「住民税」「固定資産税」など、様々な税金があること、また、その税金が私たちの生活に大きく関わりのあることを学びました。講師の先生から、「子どもたちの反応が良かったですね。」とほめていただきました。